

学校に消防車や動くオフィスなどがやってくる！ 働く車や地域の人と触れ合おう！ in 伊那養護学校

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、様々な場所への移動や活動機会が失われている児童が多いという伊那養護学校からの相談を受け、働く車や地域の人、職員が出向くことで、子どもたちに少しでも体験や交流の場を設けようと初めて企画するものです。児童が体験可能な内容や車両、ボリューム感を学校と調整し、伊那市が所有するモバイルオフィス車両や消防車両などが学校に出向きます。また、地域資源を活用した体験により、児童が地域とのつながりを感じたり、関わる人々にとっては障害特性を踏まえた子どもの行動理解を図るなど、共生社会の実現に向けた相互理解につながればと思います。

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | 日時 | 令和4年9月22日(木) 午前9時30分～正午頃 ※雨天延期時は10/3(月) 同時間
取材可能時間帯 午前10時30分～11時30分 |
| 2 | 会場 | 長野県伊那養護学校 北駐車場 (伊那市西箕輪8274番地) |
| 3 | 参加者 | 伊那養護学校小学部(児童45人、職員31人、合計76人)
伊那消防署職員、有限会社スワニー社員、伊那市企画部職員など |
| 4 | 内容 | 小学部の授業の一環で、働く車や地域の人と触れ合う。 <ul style="list-style-type: none">・伊那市の地域産材をつかった動くオフィス“IVMO”【伊那市役所】・お医者さんが乗らない診療車“モバイルクリニック”【伊那市役所】・お仕事や暮らしの中で活躍している“ドローン”【伊那市役所】・消防車と消防士の服装を間近で体験【伊那消防署】・地元ものづくりの会社が作った最新式水鉄砲搭載車【(有)スワニー】 ※10人弱ほどのグループごと体験会場に20～30分滞在し、思い思いに体験する。
実際に車を見たり乗ったり、お仕事をしている人と話したりして触れ合う。 |
| 5 | 取材について | 取材を希望する場合は事前に下記担当までお知らせください。
取材は10時30分から1時間で、当日、撮影対象者を限定する場合があります。
体験会場や報道の皆さんの駐車場などは、添付資料をご確認ください。 |
| 6 | その他 | 詳細は別紙をご覧ください。 |
| 7 | 添付資料 | 有 |

本件に関するお問い合わせ先

「学校に消防車や動くオフィスなどがやってくる！」



働く車や地域の人と触れ合おう！ in 伊那養護学校」企画書

2022年9月20日

1. 目的

- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、様々な場所への移動や活動機会が失われている伊那養護学校の子どもたちに、働く車や人が学校へ出向くことで、体験や交流の場を提供する。
- ・外遊びや乗り物などが好きな子どもたちが、実際に地域で活躍する車や働く人々に触れることで、地域の仕事を知ったり身近に感じたりしながら、児童の印象に残る体験機会とする。
- ・防災月間でもあり、消防車や署員と触れ合うことで防災意識や関心を高めることにつなげる。
- ・地域資源を活用した体験を通じて地域とのつながりを感じたり、障害特性を踏まえた子どもの行動理解を図ったりするなど、共生社会の実現に向けて相互理解を深める。

2. 背景

伊那養護学校では基礎疾患のある子どもが多く、9月に予定していた伊那消防署見学も中止となるなど、他の学校よりも厳しい行動制限がありコロナ禍でどこにも行けず、何の体験もできない状況が続いている。その相談を教諭から受け、伊那市が所有するモバイルオフィス車両が学校に出向くことで、子どもたちに少しでも体験や活動できる場を設けたいと企画。児童の体験に適した車両や内容、ボリューム感等の希望を学校から伺い、体験会の目的に賛同いただける企業にもご協力いただき実施する。

3. 日時 令和4年9月22日（木） 午前9時30分～正午頃 ※雨天延期は10月3日（月）
取材可能時間帯は 午前10時30分～11時30分（1年生、6年生の時間）

4. 場所 伊那養護学校 北駐車場 ※別紙資料でご確認ください。

5. 対象 伊那養護学校小学部など（小学部 子ども45人、職員31人、合計76人）

6. 内容 小学部の授業の一環で、働く車や地域の人と触れ合う。

- （1）伊那市の地域産材をつかった動くオフィス「IVMO」【伊那市役所】
 - （2）お医者さんが乗らない診療車「モバイルクリニック」【伊那市役所】
 - （3）いろいろなお仕事や暮らして活躍している「ドローン」【伊那市役所】
 - （4）消防車と消防士の服装を間近で体験【伊那消防署】
 - （5）地元ものづくりの会社が作った最新式水鉄砲を搭載した車【（有）スワニー】
- ※10人程のグループごと体験会場に30分程滞在し、思いおもいに体験する。



※参加車両の一部イメージです。

7. その他 当日、児童の安全管理や誘導等は、伊那養護学校教諭が対応し、車両の配置、移動、説明などは消防署員、企業、市職員がそれぞれ行う。新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて十分な対策を行う。

【問い合わせ先】 伊那市役所企画部地域創造課 担当 浦野真由美
電話 0265-78-4111 内線 2155 メール jkz@inacity.jp

体験会場 伊那養護学校 北駐車場



- 9月22日（木）
取材可能時間 午前10時30分～11時30分
当日、撮影対象者を限定させていただく場合があります。
その際は、会場でご案内いたします。
- 体験会場はオレンジ色部分
- 報道のみなさんの車は、青色部分の空いているスペースをお願いします。

体験会場 車両等の配置予定図

